

# 所報「はちけん」

八王子市教育委員会  
学校教育部 教育指導課  
教育研究所 11月号  
令和6年(2024年)12月2日

## 「はちおうじっ子ミニマム」をもとにした授業改善

前回に引き続き、「はちおうじっ子ミニマム」をもとにした授業改善について掲載いたします。

11月号②は、「国語」について特集いたします。授業改善やで授業以外（宿題や朝学習等）の取組に御活用いただければ幸いです。

11月11日（月）からお願いしております「はちおうじっ子ミニマム」（第2回）の実施の御協力をいただき、ありがとうございます。

「八王子市 GIGA スクール情報ポータルサイト」に、はちおうじっ子ミニマムのページがあります。そのページをクリックすると、はちおうじっ子ミニマムの【練習用】として、「国語」と、「算数」がありますので、ぜひ御活用ください。

## 『国語部会の特集の見方』

### 〇ことばのウォーミングアップ

・はちおうじっ子ミニマム問題を分析して、国語部会で、「漢字の読み、書き」、「漢字の正しい使い方」、「文章読解」の4つの観点から授業に役立つ実践を考えました。

#### ① 漢字の読み、書き、漢字の正しい使い方

・授業や宿題等で使えるよう、学年や児童・生徒の実態に合わせて、漢字の学習について興味関心をもって学習できるようにしています。（対象学年は、例になります。）

#### ② 文章読解

・文をつくる上で基になる言葉の意味の解説や主語や述語について、どの学年で対応できるように、実践例をあげています。児童・生徒の実態に合わせて工夫して御活用ください。

## 『今月のアプリ!』

授業で、ぜひ活用してみてください!

また、関係学年以外の先生も参考にしてみてください!

毎月、子どもたちの学習に役立つオリジナルアプリを配信します。このアプリは、八王子市立横山第一小学校の加藤方浩校長先生が開発したアプリです。ぜひ、御活用ください!!

「作文の達人」→ <http://mkqoo.html.xdomain.jp/index.html>



教育研究所「はちけん」ホームページで、研究や研修等の情報を更新しています。ぜひ、御一読ください。

教育研究所「はちけん」HP→



はっちお〜じ

# 言葉による見方・考え方①「言葉の意味、働き」

## 【学習指導要領解説 国語編】

### ○言葉による見方・考え方を働かせる…

・児童・生徒が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えたり問い直したりして、言葉への自覚を高めること。

・言葉を通じた理解や表現及びそこで用いられる言葉そのものを学習対象としている。

### ○知識及び技能の内容…

・「言葉の働き」、「話し言葉と書き言葉」、「漢字」、「語彙」、「文や文章」、「言葉遣い」、「表現の技法」、「音読、朗読」に関する内容を示している。

授業や宿題等で使える、言葉による見方・考え方シリーズ「ことばのウォーミングアップ」

## ① 言葉の意味、働き編

	【内容】	【説明】																	
・言葉の読み ・漢字の書き ・漢字の正しい使い方	・漢字ビンゴ (全学年向け)	① 3×3のマスのマスに学習した漢字を書く。 ② 教師がランダムに、漢字を発表する。 ③ 児童は、書いた漢字を消していく。 ④ ※ビンゴのルールはクラスで決めるとよい。 ⑤ ※実態に合わせて、5×5にしてもよい。 ⑥ ※漢字の数を限定して、その中から選ぶようにする。 ⑦ 例)15個の漢字から9個を選んで書く。 <table border="1" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr><td>家</td><td>歌</td><td>回</td></tr> <tr><td>星</td><td>室</td><td>角</td></tr> <tr><td>馬</td><td>門</td><td>麦</td></tr> </table>	家	歌	回	星	室	角	馬	門	麦								
家	歌	回																	
星	室	角																	
馬	門	麦																	
	・漢字穴埋め ゲーム (全学年向け)	① 単語を4つ考える。 ② 穴埋めにする部分を決める。 ③ 問題を出す。 ④ 答える。 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <table style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>感</td></tr> <tr><td>↓</td></tr> <tr><td>激 ⇨ □ ⇨ 向</td></tr> <tr><td>↓</td></tr> <tr><td>詞</td></tr> </table> <table style="display: inline-table;"> <tr><td>履</td></tr> <tr><td>↓</td></tr> <tr><td>必 ⇨ □ ⇨ 士</td></tr> <tr><td>↓</td></tr> <tr><td>学</td></tr> </table> </div>	感	↓	激 ⇨ □ ⇨ 向	↓	詞	履	↓	必 ⇨ □ ⇨ 士	↓	学							
感																			
↓																			
激 ⇨ □ ⇨ 向																			
↓																			
詞																			
履																			
↓																			
必 ⇨ □ ⇨ 士																			
↓																			
学																			
	・漢字たし算 (全学年向け)	① 習った漢字を分解する。 ② それをたし算の形で示す。 ③ なんの漢字が分解されているかお互いに考えさせる。 <div style="float: right; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr><td>例:</td></tr> <tr><td>① 木+木=?</td></tr> <tr><td>② 糸+口+士=?</td></tr> <tr><td>③ 土+寸+日=?</td></tr> <tr><td>④ 口+口=?</td></tr> <tr><td>⑤ 厶+八=?</td></tr> <tr><td>⑥ 水+糸+白=?</td></tr> </table> <table style="margin-left: 20px; text-align: right;"> <tr><td>鬱</td><td>㊦</td></tr> <tr><td>回</td><td>㊧</td></tr> <tr><td>輯</td><td>㊨</td></tr> <tr><td>料</td><td>㊩</td></tr> <tr><td>疑</td><td>㊪</td></tr> </table> </div>	例:	① 木+木=?	② 糸+口+士=?	③ 土+寸+日=?	④ 口+口=?	⑤ 厶+八=?	⑥ 水+糸+白=?	鬱	㊦	回	㊧	輯	㊨	料	㊩	疑	㊪
例:																			
① 木+木=?																			
② 糸+口+士=?																			
③ 土+寸+日=?																			
④ 口+口=?																			
⑤ 厶+八=?																			
⑥ 水+糸+白=?																			
鬱	㊦																		
回	㊧																		
輯	㊨																		
料	㊩																		
疑	㊪																		
	・同音漢字探し (中学年向け) (高学年向け)	① 読み方を伝える。例)「セイ」 ② 「セイ」と読む漢字を思いつくだけ書く。 ③ 時間内に何個書けたか。 例:晴 青 成 生 精 聖 正 制 静 政 星 整 など																	
	・四字熟語 クイズ (高学年向け)	① 四字熟語を調べ、選ぶ。 ② 四字熟語の意味を調べる。 ③ 四字熟語に合わせた文をつくる。 <div style="margin-top: 10px;"> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">半</td><td>分は</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">信</td><td>じているけど</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">半</td><td>分は</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">疑</td><td>っている</td></tr> </table> </div>	半	分は	信	じているけど	半	分は	疑	っている									
半	分は																		
信	じているけど																		
半	分は																		
疑	っている																		

# ●言葉による見方・考え方②「言葉の使い方」

## 【文章読解のための言葉の整理】

### ○文…

・一つのまとまった内容を表して言い切られるひとまとまりのことをいう。終わりには、たいていの場合、「。」(句点)を付けます。

### ○文章…

・小説や随筆、詩の全体、あるいは、一通の手紙や電子メール全体などのことをいう。

### ○文節…

・文を実際に使われる表現として不自然にならないように、できるだけ細かく区切った、ひとまとまりをいう。文の切れ目は、「ね」を入れて読んでも、意味が通じるところになる。

・文節は、文を組み立てる文の成分としてはたらく。

### ○単語…

・文節をさらに細かく分けて、意味をもつ最小の部分に区切った言葉である。

・名詞、動詞、形容詞など、いくつかの種類に分けられる。

### ○修飾語と被修飾語…

・ある文節が他の文節を「どんな」、「どんなに」などと詳しく説明する言葉を**修飾語**と言います。

これに対して、修飾語に修飾される言葉を**被修飾語**と言います。修飾語は必ず、被修飾語の前にきます。

授業や宿題等で使える、言葉による見方・考え方シリーズ「ことばのウォーミングアップ」

## ② 言葉の使い方編

	【内 容】	【説 明】
・文章読解	・間違い探し (全学年向け)	① 言葉の意味が違う簡単な文をつくる。(同音異義語) ② 作った文を読む。 ③ 言葉の意味が違うところを探す。 ④ 正しい言葉に直す。 例)あさがおの鼻は、とてもきれいだ。 私の教科書は、 <u>以上</u> に古いと思う。
・何がどうした ゲーム (全学年向け)		① 絵(イラスト)や写真を用意する。 ※(何が)、(どうした)がしてくれるものを用意するとよい。 ② 絵を見て、基本の文(主語と述語)をつくる。 ●キーワード: 「何(だれ)が」、「どうした」 例:「ぼくは、食べる。」 ③ 絵を詳しく説明するために、基本の文(主語と述語)に修飾語などを1つずつ付けたして、文を完成させる。 例:「ぼくは、アイスクリームを食べる。」 ↓ 「青いTシャツを着たぼくは、アイスクリームを食べる。」 <b>主語</b> → <b>述語</b> <b>何が</b> → <b>どうした</b>